

# かさおか

発行所

天理教笠岡大教会

かさおか編集掛  
笠岡市用之江377  
郵便番号714-0066  
(0865)

電話 66-1311  
FAX 66-1314



山陽本線松永駅を発つと線路は急に南下する。やがて尾道水道に出ると情緒豊かな景色が立ち現われ、名曲モルダウが流れてくる。港町であり寺の町・坂の町としても知られる広島県の「尾道」は、歴史も古く、その地理・街並は芸術的な風情を醸し出している。

その街並の北の外れ美ノ郷町三成に立つ美之郷分教会の歴史は大正元年に遡り、大教会史には「昭和2年末、教堂の落成を見た。これには教信者のなみなみならぬひのきしんによる丹誠がこもっている。」と誌されている。

立教181年  
8月号



子育てのコツについて話される猪原先生

育成掛(中島誠治主任)は7月21日、祭典終了後、午後1時30分から会議室でよふぼく勉強会を開催、20人が参加した。講師は猪原啓介先生(門司港分教会長)。テーマは「いらいらしない子育て」。

先生は冒頭、TFA(天理教・フォスト・アレンツ・アプローチ)講座について説明された。内容は里子が発達障害

よふぼく勉強会開催  
テーマは  
「いらいらしない子育て」  
7月月次祭後  
育成部

児であったり虐待児である場合は、その子は里親に心を閉ざすといい、また心の傷ついている子供の養育に苦心している里親は、その子に対しての対処法や現場でのテクニックを使う事が必要であると話され、それは精神論ではなく子育てに対して、どう向き合ったら良いのかという具体的な講座であると紹介された。

先生は里親を始めて10年が経過し、今年6月に本部の里親連盟が提唱するTFA講座を福岡教区で開催し、それを受講した内容を掻い摘んで話された。先生は最近の子供は褒める事で、その子の徳性を伸ばす事に繋がりその子も褒められる事で努力する様になって、親はいらいらせずに子育てに向き合える様になってくると話された。自分の育てられ方とは違うが、今は当たり前にする事でも、その場で褒める事によってその子の喜びに繋がっていくという。

現在は隔離された中での子育てに、対処の情報も得られない若い夫婦の方が多く、先生自身も講座を受講した事で、今まで四苦八苦していた事がちよつと目線を変える事でこんなに楽になるんだと確認でき、これからはお



仕上げの看板設置

こどもおぢばがえり実行委員会(佐藤道孝実行委員長)は7月25日、午後1時から詰所外周りの準備ひのきしんを12人で行った。

立教181年  
こどもおぢばがえり  
準備ひのきしん

道で開催される講座の案内がおたすけの一環になると、若い夫婦への声掛けを勧め、話しを締めくくられた。



詰所玄関にてピッキーの出迎え

玄関前では先月設置したタンカンでの枠組みに、わかぎの集いで作成したモザイク画の取り付けを行い、また中庭では模擬店が開催できる様テント張り、物品の設置、電気の配線など全身汗だくでの作業をして午後3時頃に終了した。その後、初めての試みで正面玄関にバルーンアーチを取り付けるため、市販の組み立てゲートに風船を装飾し、こどもおぢばがえりで帰ってくる子供たちを迎える準備を少年会(武内正美団長)を中心に午後5時頃まで行い解散した。

「立教181年  
こどもおぢばがえり」を  
振り返って

「ありがとう！ よろこびつなごう  
おやさどへ」のテーマのもと、7月26  
日から8月4日までの10日間、「立教  
181年こどもおぢばがえり」が開催され  
ました。

今年の夏は尋常ならぬ猛暑で、危険  
な暑さと言われる40℃超えを記録する  
中、各地から大勢の子供たちが帰参し、  
親里でさまざまな人たちの優しさに抱  
かれつつ、各行事を通じて、おぢばは  
人類の故郷であることや、親神様の御  
守護に生かされていることを学びまし  
た。

笠岡詰所では、連日各隊から帰参の  
子供たちの明るく元気な笑顔があふれ  
ました。  
朝は育成部によるおつとめ、そして  
今日の目標発表。目標は「三つの約束」  
の「生きるよろこびを味わいます」「も  
のを大切にします」「仲良くたすけあ  
います」を実行してもらえよう、わ  
かりやすく伝えていきました。  
また、毎夕5時より、帰参の隊に感  
謝状が手渡されました。  
恒例の模擬店は、フライドポテト・  
かき氷・フルーツポンチ・射的・スー  
パーボールすくい・輪投げと、夕方の  
ひとときを友達同士で楽しんでいまし  
た。  
今年もKOG(こどもおぢばがえり

実行委員会)の皆さんの真心を込めて  
の準備、受け入れに子供たちは、「心  
のおみやげ」を持ち帰ってくれたこと  
と思います。

今年の夏も厳しい暑さが続き、その  
中、「7月豪雨」で被災した地域の子  
供が大変な状況の中で帰参して下さつ  
たり、また、台風12号の影響で本都行  
事が中止になったりと、厳しい自然条  
件が重なりましたが、大過なくつとめ  
させて頂くことが出来ました。

こどもおぢばがえりに当たり、皆様  
のお力添え、お心寄せをいただきまし  
たことを心よりお礼申し上げます。あ  
りがとうございました。

(少年会団長 武内正美



# 立教181年(ご)もおちばがえり 詰所内クイズ

(答えは黒塗りの丸数字)

## ○小学校低学年

- ①会社がつぶれることを?  
①かあさん ②とうさん ③おじいさん
- ②セミで鳴くのは?  
①オス ②メス ③オス、メスりょうほう
- ③カレーはどこの国から始まった料理?  
①インド ②メキシコ ③イギリス
- ④一番かるいものは?  
①10円玉 ②50円玉 ③100円玉
- ⑤イチゴの花は何色?  
①ピンク ②しろ ③あか
- ⑥童謡「こいのぼり」は何より高い?  
①天 ②ぼくの身長 ③やね
- ⑦青森県の有名なお祭りは?  
①すぶたまつり ②ねぶたまつり ③こぶたまつり
- ⑧ハーモニカで吸って音を出すのは?  
①ド ②レ ③ミ
- ⑨中国の「ネイチャン」という町に流れている川の名は?

## ○小学校高学年

- ①カアチャン ②トウチャン ③アートネイチャン
- ⑩童謡「ぞうさん」でぞうさんがすきなものは?  
①かあさん ②ながいはな ③ひとみ
- ①一番大きい数は?  
①∞ ②3分の1 ③4分の1
- ②リットルの水はなんグラム?  
①100グラム ②1000グラム ③10000グラム
- ③日本で最も面積が広いのは?  
①長野県 ②秋田県 ③岩手県
- ④「ウサギとカメ」がでてくる童話は何?  
①グリム ②アンデルセン ③インツプ
- ⑤直径が一番大きいのは?  
①1円玉 ②10円玉 ③50円玉
- ⑥カイコのマユから出来るのは?  
①めん ②きぬ ③あさ
- ⑦マンガ「サザエさん」の夫の名は?  
①フグオ ②カツオ ③マスオ
- ⑧ウサギはふつう何と数える?  
①1ぴき ②1わ ③1とう
- ⑨アニメ「魔女の宅急便」に出てくる少女の名は?  
①キキ ②ミミ ③メメ

## ○中学校

- ①日本と全く時差のない国は?  
①中国 ②オーストラリア ③韓国
- ②グラウンドの整備に使われるのは?  
①トンボ ②セミ ③コオロギ
- ③忙しいときに借りたいものは?  
①ねこ ②まご ③あいのて
- ④てんぷらをあげるときの適温は?  
①90度 ②130度 ③180度
- ⑤次のうち空を飛ぶのは?  
①ハトバス ②エアバス ③コントラバス
- ⑥1日24時間を分に直すと?  
①140分 ②1400分 ③14000分
- ⑦将棋の駒はなん角形?  
①4角形 ②5角形 ③6角形
- ⑧体の部分で「きめる」「たてる」「わる」といえば?  
①はら ②せなか ③かお
- ⑨アフリカの山キリマンジャロはこの国にある?

- ①エジプト ②タンザニア ③ブラジル
- ⑩冬眠をはじめたクマの体温は?  
①低くなる ②高くなる ③かわらない

## 回答用紙抽選当選者

▼中学生・谷内実佳(輝美濃隊)、下田華穂(神村隊)、森本一平(海松ヶ岡隊)、岡原樹莉亜(吸江隊)、長谷川てまり(福芦隊)。

▼小学高学年・上杉ゆうが(吸江隊)、堀江陽汐(輝美濃隊)、上原なな(笠岡隊)、檀上優心(福満隊)、田中きら(神昭隊)。

▼小学低学年・細川あおい(興明隊)、もりたじゅんぺい(福芦隊)、森本れい(海松ヶ岡隊)、まき山ゆみ(湯田原隊)、梅本ただつぐ(神村隊)。

# 詰報

## 瀬藤教雄氏

大恵山分教会前会長  
8月12日出直されました。  
享年 88才

# 談話室



## 第76回英語講習会を終えて

大教会 上原 修  
一日目には、50分授業を6回、他にも子ども達の交流をはかるゲームやBQなど、楽しい行事がありました。



ゲストのウクレレでお道の英語の歌を合唱



島の国際交流ビラを訪れて  
管理人のムヤさんと共に

しかも外国人に英語で話しかけるのはとても勇気がいることだったと思います。緊張しながらも楽しそうに話している子ども達を見て、自分自身もこの講習会を楽しむことが出来ました。さらに4月からTLI(天理教語学院)で日本語を勉強中のステイブさん(タンザニア出身)もスタッフとして参加し、とても賑やかな講習会でした。

夜には本部派遣の宮内ジェインさん(浅草大教会所属、ハワイ出身)が、英語と日本語をまじえて講話をしてくださいたり、ウクレレを弾いて皆で歌を歌ったりしました。二日目には、今回初めて船で白石島



白石島を訪れた外国人に積極的に英語で話しかける参加者たち

へ向かい、島にいる外国の方々に、子ども達が初日に学んだ英語を使って質問をして回りました。見ず知らずの、

## こころの詩

笠岡の教友が選ばれ掲載されてきましたので転載いたします。(敬称略)

▼『天理時報』

▽先月号のこの項に掲載の「備中 塩飽利子さん」の俳句は7月8日付「時報俳壇」からの引用でした。

▽7月22日付「時報歌壇」

・芦品 金谷眞佐代さん  
大阪の地震のあとはなぜかしら  
近所の塀をチェックしている

▼表紙写真 (美之郷分教会提供)

## 大教会だより

◎教人資格講習会(後期)修了者

立教181年8月10日終講

弓ヶ濱 森 川 道 弘

◎直属ひのきしん特別隊

自 立教181年7月1日

至 立教181年7月23日

稲 倉 大 月 勇 樹

◎本部食堂ひのきしん

自 立教181年7月16日

至 立教181年7月20日

立教百八十一年 七月月次祭 祭典役割表

胡弓	三味線	琴	小鼓	すりがね	太鼓	拍子木	ちゃんぽん	笛	てをどり	おつとめ	地方	役割	講話	祭主	扨者					
												区分				今川昌彦	岡崎真一	大教会長様		
												坐り勤							九月講話	指図方
今川佐智子	上原順子	虫明好美	中村義太郎	内海史郎	中村剛	佐藤道孝	笹尾正治	山野弘実	山脇郁子	田中ますみ	大教会奥様	上原繁道	上原明勇	大教会長様	横山逸郎	谷内伸自	吉岡壽	今川昌彦		
高木孝子	谷内美知子	内海安子	赤木素志	上原志郎	中島誠治	田林久嗣	高木昭祥	森本忠善	山野なつ	岡崎和美	門脇加津彦	今川昌彦	岡崎真一	門脇元教	虫明立生	山田敏教	吉岡誠一郎	武内正美	浅野明教	
横山小智榮	吉岡八恵	岡崎豊子	浅野明教	佐藤真孝	上原繁次	岡田誠	渡邊隆夫	武内清明	田中つかさ	中村初美	武内正美	上原浩	中村道徳	田中隆之	内海史郎	三島渉	上原明勇	武内正美	浅野明教	

上下	押尾功司
自 立教181年7月21日	
至 立教181年7月25日	
木津和丸山正人	
自 立教181年7月26日	
至 立教181年7月31日	
上下	秋山 いう子

◎こどもおぢばがえり

詰所受入ひのきしん

- ・東ブロック 皆部 常井 二三代 笠岡 岡崎 佳夫
- ・西ブロック 葦沼 三島 順教 久松 中村 剛史
- ・福山ブロック 福富士 藤井 正仁 福山 田中 旬
- ・高屋ブロック 坪生 阿部 道子 稲倉 大月 道昭
- ・島根ブロック 照雲 雑賀 元生 米府 三代 拓巳
- ・上府ブロック 甲井 山田 信子
- ・上下 山野 なつ
- ・その他たくさんの方々の有志の方々



まず、今回の豪雨災害により命を落とされた方々のご冥福をお祈り致します。また、被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。そしてその地域が一日も早く元の生活が出来るように祈ります。

丁度四年前、この「よりみち」の順番が回ってきたときも広島県の豪雨による土砂災害の時でした。本当にいつ何が起ころのかわからない時代が来たな！と思います。今から十四年前に観た「デイ・アフター・トゥモロー」という映画が現実のものになりつつあるようで怖くなります。その映画は異常気象が世界中で起こり始めるというものでした。一度観てみて下さい。

先般も大教会巡教でその先生が話されていましたが、人類が慎みを忘れないようにしなければ、そして特に「よふぼく」である私達はそれを日々実践しましょうと、地球温暖化、核の問題、正に慎みを忘れた人類の責任の様にもあります。・・・少し小難しい事を申しましたが、それにしても今年の夏は暑く、お互い熱中症に気を付けて頑張りましょう。

(K・T)

## 七月月次祭祭文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいませ

親神天理王命の御前に 会長上原理一 慎んで申し上げます

日々親神様には「月日にハせかいどうハみなわが子 たすけたいとの心ばかりで」と心と身体の自由を御守護下さるばかりでなく 身上や事情を通して心得違いを正し 陽気ぐらしへとお導き下さいます事は誠に有難い極みでございます 又時々「かみなりもぢしんをふかぜ水つきも これわ月日のざねんりいふく」と一列子供に猛省をお促し下さいませ 私共は日夜お礼を申し上げます 日頃はお恩報しを念じてたすけ一条のご用に励ませて頂いており 特に今は目前に迫りました子供おぢばがえりに一人でも多く参加して貰い 親の息を掛けて頂けるよう募集に力を注いでいる最中でございますが この度の未曾有の大水害で多くの犠牲者が出たのは まだまだ私共のおたすけ活動の足らなさと故と反省すると共に 被災された人達が一日も早く復興できるような 災害救援ひのきしん隊を派遣したり炊き出しをしたりと救援活動にも励ませて頂いております

その中今日の吉日は たすけの元立てたるおつとめを勤める日柄でございますので おつとめ奉仕人一同 喜び心たすけ心も一人に明るく陽気に勇んで坐りつとめてをどりをつとめて七月の月次祭を執り行わせて頂きます 御前には猛暑も厭わず今日の日を楽しみに寄り集いました道の子供達が 日頃のご高恩に改めて御礼申し上げます 被災された人達が一日も早く復興できるようなとの思いを込めて 共にお歌を唱和する皆の真実の状をご覧下さいませ 親神様にもお勇み下さいませようお願い申し上げます さて今年の子供おぢばがえりも猛暑が予想されます どうぞ事故怪我等の無いよう又熱中症等に掛からず 子供達の笑顔溢れる子供おぢばがえりになるようお連れ通りの程をお願い申し上げます 又英語講習会 学生生徒修養会高校の部 少年会サマーキャンプ 教会お泊まり会等への参加呼び掛けを通して 子供達の育成の上にも力を注いでいく所存でございます 更には又「月日のざねんりいふく」の姿がこれ以上大きくならないよう にをいがけ・おたすけに邁進して行く所存でございます

何卒親神様には 一列子供を陽気ぐらしへ導く為とはいえ親の力の大きさに畏怖しつつも 思召に少しでも応えようと精一杯にたすけ一条に励む皆の誠実の心をお受け取り下さいませ 願う心の誠の理に尚一層自由の御守護を賜り 親心を知り共に陽気ぐらし実現を目指し 成人の歩みを進める人が弥増してお望み下さる陽気づくめの世の状が一日も早く実現しますようお導きの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます

## 若人のつどい



**9月2日(日)**  
笠岡大教会

午前9時半 受付  
10時 開講  
午後2時半頃 閉講

**内容**  
大教会長様講話・感話・グループタイム・昼食会等  
**対象**  
18歳～50歳位までの男女  
**その他**  
参加費 500円、筆記具持参  
託児有り(申込書に記入)

※申込書に必要事項を記入の上、8月19日までに  
大教会神事所に提出下さい  
・詳しくは大教会 上原明勇まで  
教会長子弟育成委員会

立教149年

8	・	6	第三十七回夏季英語講習会 (三〇人)
8	・	16	こかん様に続く会 (三〇人)
8	・	21	第六十八回全国高校野球選手権大会で天理高校が初優勝
8	・	23	少年会おとどめまなび総会 (八〇人)
8	・	26	多古浦分教会四代会長余村健任命 (余村和男辞任)
8	・	26	就任奉告祭：十月五日
8	・	26	神邊分教会建築模様替及神殿並附属物建築
8	・	30	奉告祭：昭和六十三年十一月十八日
9	・	30	布教所長成人講習会 (一四〇人)
9	・	26	上備分教会二代會長田湖光明任命 (初代会長田瀨義男 昭和六十年六月二十三日出直)
9	・	26	就任奉告祭：十一月六日
9	・	26	甲井分教会神殿建築
9	・	26	遷座祭：十月四日
9	・	26	鎮座祭：昭和六十二年三月二十八日
9	・	26	奉告祭：昭和六十二年三月二十九日
9	・	26	臺沼分教会移転建築
			旧所在地：広島県福山市草戸町一千八十四番地
			新所在地：広島県福山市草戸町字太道一千九十三番地三

昭和61年 (1986年)

3	・	28	学生会直屬アワー (五〇人)
4	・	1	少年会鼓笛講習会 (二七〇人)
4	・	16	大教会役員任命
			准承事：上原澄雄
			青年：岡崎真一
5	・	22	中台春枝先生を迎え第十五回夫人会総会 (五〇〇人)
5	・	31	北村光先生を迎え第二回後継者講習会 (四七人)
6	・	21	高橋正行先生を迎え縦の伝道講習会 (四五〇人)
6	・	21	小林郁二先生を迎え小鼓研修会 (四〇人)
6	・	26	教会長講習会 (三〇人)
6	・	26	河佐分教会神殿建築及附属物増築
			遷座祭：七月四日
			鎮座祭：昭和六十二年十月十七日
			奉告祭：昭和六十二年十月十八日
7	・	25	こどもおちばがえり第一団出発 (高屋。二十八日迄)
7	・	26	こどもおちばがえり島根団体松江を出発 (二十八日迄)
7	・	27	こどもおちばがえり第二団出発 (神邊。三十一日迄)
7	・	29	こどもおちばがえり第三団出発 (福山。八月一日迄)
8	・	1	こどもおちばがえり第四団出発 (直轄・久松。四日迄)